

# 国や自治体等の取組

## 国

### マイルストーン

- 「プラスチック資源循環戦略」の策定（2019年5月）  
プラスチックに関する目指すべき方向性について、6つのマイルストーンを設定
  - 全国の全ての小売店でプラスチック製のレジ袋有料化（2020年7月）  
バイオマス素材の配合率が25%以上のもの等、一部は有料化の対象外
  - プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が成立（2021年6月）  
製品の設計から処理までのプラスチック資源循環等の取組を促進（2022年4月施行予定）
- ＜リデュース＞  
① 2030年までにワンウェイプラスチックを累積 25% 排出抑制  
＜リユース・リサイクル＞  
② 2025年までにリユース・リサイクル可能なデザインに  
③ 2030年までに容器包装の6割をリユース・リサイクル  
④ 2035年までに使用済プラスチックを100%リユース・リサイクル等により、有効活用  
＜再生利用・バイオマスプラスチック＞  
⑤ 2030年までに再生利用を倍増  
⑥ 2030年までにバイオマスプラスチックを約200万トン導入

## 大阪府

- 「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を大阪府と共同で実施  
(2019年1月28日)

宣言の趣旨に賛同する府内市町村等の行政機関、業界団体、NPO、学校等※を募集  
※31市町村、11団体、24事業者が宣言（2021年4月1日時点）

府市共通の取組 ○庁舎、関連施設における使い捨てプラスチック使用削減及び  
プラスチックごみの適正処理をさらに推進

大阪府の取組 ○大阪湾のマイクロプラスチックの実態調査を実施  
○「G20大阪サミットクリーンUP作戦 / 咲洲キックオフ」において  
清掃活動の参加者にリサイクル製品を配布（2019年5月28日）

大阪市の取組 ○エコバッグを常に携帯する運動を推進（大阪エコバッグ運動）  
○地域、事業者との連携による新たなペットボトル回収・  
リサイクルシステムを構築（みんなでつなげるペットボトル  
循環プロジェクト）



- 「おおさかマイボトルパートナーズ」の立ち上げ  
(2020年3月)

事業者や団体、行政等の様々な  
主体で構成する「おおさかマイボトル  
パートナーズ」を立ち上げ、各主体が  
連携して、意見交換しながらマイボ  
トルの利用啓発や給水スポットの普及、  
効果的な情報発信等の取組を実施  
参加団体：36（2021年9月1日時点）



- マイ容器・マイボトルを使えるお店がわかるウェブサイト  
「Osakaほかさんマップ」を開設（2021年10月）

料理や飲み物、洗剤等の  
日用品を、マイ容器や  
マイボトルで持ち帰り可能  
な店舗を検索できるウェブ  
サイト「Osakaほかさんマ  
ップ」を開設



## 関西広域連合（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）

- マイボトルが利用可能な店舗を検索できる「マイボトルスポットMAP」を作成  
※593店舗掲載（2021年2月）

- 「マイボトルライフ応援キャンペーン」を実施  
TwitterかInstagramにマイボトルを使っているシーン等を投稿!!優秀なものに賞品をプレゼント。  
(2021年10月1日～12月15日)  
(出典) 関西広域連合HP (URL <https://my-bottle.jp/>)

